

## 第15回 西郷隆盛をしのぶ維新ふるさと館書道展

### 【開催趣旨】

西郷隆盛は書をこよなく愛した人であることはよく世に知られています。

西郷隆盛をしのぶ維新ふるさと館書道展は、広く市民から募集した西郷関連の書道作品を展示することによって、郷土の偉人西郷隆盛の人徳と偉業をしのぶとともに郷土への関心を高めることを目的に、西郷が没した9月24日をはさむ30日間、維新ふるさと館で開催するもので、今年度で15回目を迎えます。

【時 期】 令和4年9月23日(金)～令和4年10月22日(土)

【会 場】 鹿児島市維新ふるさと館

### 【実施要領】

■資 格 幼児、小・中・高校の児童生徒及び一般（大学生を含む）の書道愛好者  
(ただし、幼児は小学1年として取り扱う)

#### ■部門及び作品

(1) 小・中学校の部

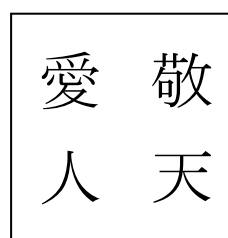
(2) 高校・一般（大学生を含む）の部

- ・ 半紙 半紙 (34 cm×25 cm) 上質書道半紙縦使用 (出品点数一人一点)
- ・ 条幅 (半切に限る) 作品は表装仕立てとし、裏 (巻いたとき見える位置) に所定の出品票を貼付し、中に展示用の出品票をクリップでとめて提出する。
- ・ 半紙には出品票不要
- ・ 作品には学校名・学年・氏名を明記すること  
(学校名については鉛筆での添え書きで可)
- ・ 低学年のひらがなの名前は、鉛筆添え書きで漢字名も記入すること

#### ■題 材

(1) 幼児・小学校の部

小学1年	「つき」
小学2年	「せごどん」
小学3年	「公平」
小学4年	「信念」
小学5年	「友情」
小学6年	「郷土」



(縦置き縦書き)

(2) 中学校の部

中学1年	「敬天愛人」 (楷書)
中学2・3年	「郷中教育」 (楷書か行書)

(3) 高校・一般（大学生含）の部

ア 半紙は縦置き縦書き

イ 半紙課題 (縦置き縦書き) いずれか選択

- ① 耐雪梅花麗
- ② 経霜楓葉丹
- ③ 漢詩 五言律詩「除夜」 (吾年垂四十 南嶼釘門中…)
- ④ 漢詩 七言律詩「茅屋」 (茅屋風微暖意生 農夫擔耜試春耕…)
- ⑤ 漢詩 七言絶句「武村ト居作」 (ト居勿道傲三遷 蘇子不希兒子賢…)

(③④⑤ いずれも漢詩の一部分を抜き出したものは不可)

- ⑥ 西郷隆盛の次の和歌を、かな又は調和体で書く。  
「一筋に射るてふ弦のひびきにて 消えぬる身をもよびさましつつ」  
(意味～一筋に射るといふ弦のひびきのような藩主のお言葉によって大島塾居の私の心も再びよびさまされた思いがする)

ウ 条幅(半切)の課題

- ① 漢詩 五言律詩「除夜」(吾年垂四十 南嶼釘門中…)  
② 漢詩 七言律詩「茅屋」(茅屋風微暖意生 農夫擔耜試春耕…)  
③ 漢詩 七言絶句「武村ト居作」(ト居勿道倣三遷 蘇子不希兒子賢…)

(①②③ いずれも漢詩の一部分を抜き出したものは不可)

- ④ 西郷隆盛の次の和歌を、かな又は調和体で書く。  
「一筋に射るてふ弦のひびきにて 消えぬる身をもよびさましつつ」

エ 高校・一般の半紙、条幅(半切)とも字句は指定のもの。書体・書風は自由とする。

※半紙、条幅(半切)は両方出品してもよい。ただし各一点以内とする。

■出品料 無料

■出品について 所定の出品目録を必ず添えて出すこと  
※条幅(半切)の場合は出品票を2枚(裏はのり留め、表はクリップ留め)

■作品受付 令和4年9月1日(木)～9月3日(土) 必着  
※ 半紙は郵送のみ受付  
条幅は郵送または持ち込みも可(毎日9時から16時まで受付)

■作品搬出 表装した条幅(半切)作品以外の作品(半紙)は返却しません。  
また返却作品の搬出は本人を原則とし、団体の場合は団体責任者可。  
【11月1日(火)～11月8日(火)】

■提出先 〒892-0846 鹿児島市加治屋町23番1号 鹿児島市維新ふるさと館  
電話 099-239-7700 FAX 099-239-7800

■ 審査と表彰

- (1) 審査員(予定) 奥山 輝陽 (鹿児島県書道会会員)  
川畑 夢蹟 (鹿児島県書道会会員)
- (2) 審査発表 応募責任者に9月20日(火)までにお知らせします  
特別賞は南日本新聞紙上で発表(予定)
- (3) 表彰 ○ 特別賞  
・西郷南洲大賞 ・南日本新聞社賞  
・鹿児島市維新ふるさと館賞 ・鹿児島観光コンベンション協会賞  
・優秀賞 ・秀作賞  
○ 特選  
○ 入選
- (4) 表彰式 10月16日(日) 維新ふるさと館体感ホール 17:30～18:30

■作品展示 特別賞・特選、入選作品を維新ふるさと館に展示します。  
出品者は作品展示期間中は入館料無料  
令和4年9月23日(金)～10月22日(土)

■その他

鹿児島市外在住者へは要項、出品目録等、資料請求の場合送付します。  
なお、公式ホームページ(<http://www.ishinfurusatokan.info>)からダウンロード可能です。

主 催 (公財) 鹿児島観光コンベンション協会 鹿児島市維新ふるさと館

後援(予定) 鹿児島市教育委員会 鹿児島県書道会 南日本書道会  
南日本新聞社

■書道展に関する問い合わせ先

鹿児島市維新ふるさと館 担当：佐々木 ☎099-239-7700



1年生課題

2年生課題

3年生課題

4年生課題



5年生課題



6年生課題



中学1年生課題



中学2・3年生  
(楷書または行書)



高校・一般  
(書体は自由)



高校・一般  
(書体は自由)

<和歌の課題>

「一筋に射るてふ弦のひびきにて消えぬる身をもよびさましつつ」

(意味～一筋に射るといふ弦のひびきのような藩主のお言葉によって大島塾居の私の心も再びよびさまされた思いがする)

六三 武村卜居作  
 卜居勿道倣三遷  
 蘇子不希兒子賢  
 市利朝名非我志  
 千金抛去買林泉

一七 除夜  
 吾年垂四十  
 南嶼釘門中  
 夜坐嚴寒苦  
 星回歲律窮  
 青松埋暴雪  
 清竹偃狂風  
 明日迎東帝  
 唯應獻至公

武村卜居作(武村に居をさだめて作る)  
 卜居道う勿れ三遷に倣うと  
 蘇子は希わざりき兒子の賢  
 市利朝名は我が志に非ず  
 千金抛ち去つて林泉を買う

除夜  
 吾れ年四十に垂んとす  
 南嶼釘門の中  
 夜坐嚴寒苦しく  
 星回つて歲律窮まる  
 青松暴雪に埋もれ  
 清竹狂風に偃す  
 明日東帝を迎う  
 唯應に至公を獻ずべし

一九二 茅屋  
 茅屋風微暖意生  
 農夫擔耜試春耕  
 麥苗蒼色侵霜秀  
 澗水滯流觸石清  
 日日遊田忘熱宦  
 晨昏盥浴養幽情  
 誰知暗結瀛洲夢  
 夢覺早梅香玉英

茅屋  
 茅屋の風微に暖意生じ  
 農夫耜を担いて春耕を試む  
 麥苗蒼色にして霜を侵して秀で  
 澗水滯流し石に触れて清し  
 日々遊田して熱宦を忘れ  
 晨昏盥浴して幽情を養う  
 誰か知らむ暗に結ぶ瀛洲の夢  
 夢覚むれば早梅玉英香る